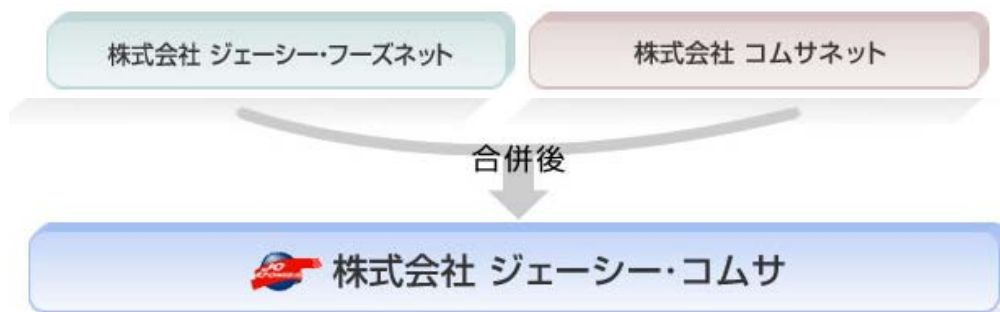


沿革



- | | |
|-----------------|--|
| 2003年10月 | (株)ジェーシー・フーズネットと(株)コムサネットが合併し、(株)ジェーシー・コムサを設立 |
| 2004年 7月 | 2004年7月28日付で、管理本部、及び、ジェーシー事業本部の本部、東日本営業グループ、および、多摩工場において、『ISO 9001:2000』の認証を登録 |
| 10月 | 日本証券業協会への店頭登録を取り消し、ジャスダック証券取引所に上場 |
| 2005年 3月 | ・北海道八雲の農場レストラン「ハーベスター・八雲」を本格石窯焼きピザ&ハーブ鶏のレストランとしてリニューアルオープン・デルソーブランドの強化
・拡大のためロゴマークを一新 |
| 10月 | 多摩工場にエスニックブレッド新ラインを増設 |
| 2006年 1月 | 社会貢献を理念にもつ「ほのぼの運動」を実行する為、株式会社ファンシーコーポレーション(連結子会社)が、株式会社ほのぼの運動を設立 |
| 3月 | イタリアンレストランチェーン(株)ポポラーレと資本提携 |
| 7月 | 千葉工場において『ISO9001:2000』の認証を登録 |
| 2007年 7月 | 大阪支店、名古屋支店、茨木工場において『ISO9001:2000』の認証を登録 |
| 2008年 4月 | 農林水産省主催【第16回優良フードサービス事業者等表彰】国産食材安定調達部門農林水産大臣賞を受賞 |
| 7月 | 九州支店、九州工場において『ISO9001:2000』の認証を登録。これにより、ジェーシー事業本部(経理財務を除く)の全工場、全支店における『ISO9001:2000』の認証登録を完了 |
| 2009年 3月 | ・中華宅配の(株)上海エクスプレスの株式100%を取得
・子会社として(株)ベネフィットデリバリー設立 |
| 6月 | 子会社(株)上海エクスプレスと同(株)サムアップを合併し、社名を(株)ビーデリサービスに変更 |
| 2011年 4月 | 株式会社ニチレイフーズおよび海通食品集団との3社合併で、『日爵海食品(上海)有限公司』(RijueHai Corporation Shanghai Ltd.)を中国上海市に設立 |
| 2012年 3月 | 100%子会社の(株)ファンシーコーポレーション、(株)ベネフィットデリバリー、(株)ビーデリサービスを(株)ジェーシー・コムサに吸収合併 |
| 7月 | 神奈川県相模原市に相模原工場(チーズ加工)を新設。 |



沿革



株式会社 ジェーシー・コムサ

- | | |
|----------|---|
| 2012年12月 | 『爵士客香港控股有限公司』(JC Comsa Hong Kong Holding Co., Ltd.) (100%子会社)を香港に設立 |
| 2013年 7月 | OSI (China) Holdings Co., Ltd. との合併で、『廊坊欧爵士食品有限公司』(Langfang OJC Foods Co., Ltd.) を中国河北省廊坊市に設立 |
| 2014年 3月 | PT INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR TBKとの合併で、『PT Indofood Comsa Sukses Makmur』をインドネシア・ジャカルタに設立 |
| 2015年 3月 | 資本金9億2,293万9,200円となる |

沿革

株式会社 ジェーシー・フーズネット

株式会社 コムサネット

- 1964年 11月 資本金1,000万円にて、(株)ジェーアンドシーカンパニーを設立、米国より冷凍ピザを輸入し、販売を開始
- 1965年 5月 東京都目黒区に工場を建設、ピザの自社製造を開始(昭和56年11月に閉鎖)
- 1969年 7月 福岡県柏屋郡古賀町に量産工場(現九州工場)を建設。ピザの全国販売を開始
- 1977年 5月 大阪府大阪市に大阪営業所(現大阪支店)を開設
- 1979年 11月 愛知県名古屋市の名古屋営業所(現名古屋支店)を開設
- 1981年 11月 商号を(株)ジェーシー・フーズに変更
- 1982年 4月 千葉県成田市に東京工場(現成田工場)を建設。最新の自動機械の導入により、ピザの量産体制を確立
- 1984年 11月 資本金2,000万円となる
- 1985年 9月 ピザの宅配チェーン“ドミノピザ”に食材供給を開始神奈川県川崎市高津区にチーズの加工製造を目的とした三菱商事(株)との合併会社、(株)ジェー・シー・シーを設立
- 1986年 7月 資本金3,000万円となる
- 1987年 4月 大阪支店(昭和61年8月大阪営業所を支店に昇格)を大阪府大阪市福島区に移転。同時に大阪工場を新設
- 7月 資本金7,000万円となる
- 8月 本社を東京都品川区に移転
- 9月 資本金9,879万円となる

- 1月 日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)が鶏肉加工食品の開発・販売を目的に、プロイラーに関する食鳥荷受問屋(株)鳥市とKFC専用飼育場(株)伊地知種鶏場(現在のアクションズ)の資本参加により(株)インターナショナル・プロセス・フーズを設立。資本金2,000万円。本社事務所を恵比寿駅前のスヤマビル、KFCJ本社内に置く
- 1月 KFCJのスモークチキンの製造受諾を開始
- 3月 KFCJの直営店として「京鳥」1号店「下高井戸店」開店
- 3月 資本金4,000万円に増資
- 7月 KFCJの直営店として「Yagura」1号店「渋谷店」開店
- 4月 本社を渋谷区・アーバン恵比寿ビルに移転

沿革

株式会社 ジェシー・フーズネット

- 1988年 9月 資本金3億円となる
- 1989年 2月 資本金3億7,500万円となる
- 8月 千葉県香取郡大栄町に千葉工場を新設
- 1991年 11月 大阪府茨木市に茨木工場を新設
- 1992年
- 1993年 2月 日本証券業協会に店頭登録銘柄として登録
資本金6億2,750万円となる
- 1994年 4月 静岡県田方郡大仁町に大仁工場を設け、
同工場における生産委託を目的とする(株)
大仁ジェシー・フーズを設立
- 1995年
- 1996年 3月 市販マーケットへの本格的な進出を図るため、
東京デリカ(株)(東京都調布市、資本金3億円)の全株式を取得
- 1997年 6月 生産の集約化のため、東京都稲城市に多摩工場を新設し、
工場における生産委託を目的とする(株)多摩ジェシー・フーズを設立
- 8月 成田工場の全部門、千葉工場のトッピング部門及び子会社東京デリカ(株)の生産部門を多摩工場に移転
- 10月 名古屋工場を閉鎖、高崎、金沢、高松、広島及び静岡(11月)営業所を各統括支店に統合
- 1998年

株式会社 コムサネット

- 6月 KFCJから新規事業として展開中の「京鳥」「Yagura」の営業譲渡を受け、
外食事業を始める
- 7月 三菱商事(株)が資本参加。資本金6,012万円に増資
- 9月 北海道山越郡八雲町に5,600坪の実験農場「ハーベスター・八雲」完成
- 1992年
- 4月 「Yagura」のカジュアル版として「京鳥」1号店「経堂店」を開店
- 10月 菱膳1号店「恵比寿店」開店
- 1993年 3月 「Yagura」「京鳥」の営業経験をもとに、
将来のチェーン化を考慮した新規事業として、
串焼き処の「一番どり」1号店を「新小岩駅前店」に開店
- 1994年
- 3月 本社を渋谷区・JT恵比寿南ビルに移転
- 5月 「一番どり」FC1号店「新大宮店」を奈良市に開店
- 7月 KFCJ社員ライセンス1号店「一番どり神田神保町店」開店
- 9月 中長期事業計画をスタート。資本政策により9月に大幅増資。
新たにフランチャイズ部、SP事業部、及び食品流通事業部内に物販部門を設置
- 10月 資本金3億512万円に増資
- 1995年
- 1996年
- 1997年
- 1998年 1月 (株)コムサネットに名称変更
- 10月 資本金3億2,762万円に増資

沿革

株式会社 ジェーシー・フーズネット

- 1999年 9月 関西地区工場を集約化し、生産の効率を高めるため大阪工場を茨木工場に統括
- 2000年 9月 本社を東京都稲城市に移転商号を(株)ジェーシー・フーズネットに変更
- 2001年
- 2002年 4月 東京デリカ(株)を(株)ジェーシー・フーズネットに吸収合併
8月 (株)大仁ジェーシー・フーズを清算
- 2003年 10月 (株)多摩ジェーシー・フーズを吸収合併

株式会社 コムサネット

- 3月 新システムR-3導入
- 10月 (株)ファンシーコーポレーションの全株式を取得
- 2月 一番どり50号店出店達成
- 4月 宅配寿司業「サム・アップ」に資本参加
- 12月 新物流システムを導入
- 10月 KFCよりMBO(マネジメントバイアウト)
- 1月 資本金3億9,262万円に増資
- 4月 「郷どり燻鶏」1号店
「汐留シティセンター店」開店
- 5月 「昇運招福 おめで鯛焼き本舗」1号店「ニットーモール熊谷店」開店
- 6月 「昇運招福 彘びす黄金鯛焼き本舗」1号店
「千葉三越店」開店